

第4回 地域連携ワークショップ ～衛星データを活用した地域連携の現状と今後について～ アジェンダ

1. 趣旨・目的：

本ワークショップは、衛星リモートセンシングをベースに鳩山町周辺の大学や研究機関等と連携し、地域の課題解決への足掛かりとし、衛星データを活用した地域連携の更なる展開を目指す。

今回は、「衛星データを活用した地域連携の現状と今後について」と題して、ワークショップのこれまでの活動を振り返り、今後の活動について、意見交換を行う。

2. 日時：平成 27 年 1 月 23 日（金）16：00 から 17：45

3. 場所：東京電機大学 理工学部キャンパス 本館 3 階第二会議室

4. 主催：東京電機大学理工学部と RESTEC の共催

5. 参加機関（参加予定）：9 機関（約 20 名想定）

鳩山町

京都大学、城西大学、立正大学、大東文化大学、東京電機大学、
日立製作所／中央研究所、アーベルソフト、
一般財団法人リモート・センシング技術センター

6. ワークショップの構成：

- 1) ALOS-2／ほどよしデータのご紹介（20 分）
- 2) 東京学芸大学附属高等学校における宇宙人文学への取り組み（仮称）（20 分）
- 3) 財団からの現状報告（20 分）
・芽生え始めたプロジェクトのご紹介
- 4) 今後の活動について（30 分）

7. 懇親会：

ワークショップ終了後、懇親会を 30 分程度予定しております。ささやかながらお酒もご用意させていただいておりますので、お時間ございましたら是非ご参加下さい。

以上